

発 言 通 告 書 < 総括表 >

平成19年 第2回 定例会 一般質問

発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
1 河合議員 (自民)	電線類地中化の推進に対する国、都、電線管理者、などの支援制度活用について。 (観光・バリアフリー・経済・情報化・防災・e-japan)の観点から区の施策の方向性を問う。	千代田区の電線類地中化は、幹線道路に関しては一定の整備進捗が図られてきたが、非幹線道路を中心に欧米都市と比較するとロンドン・パリ100%、ニューヨーク72.1%に対し、東京23区の現状は3.1%である。千代田区は35%であり他22区と比較すると整備進捗が図られているとは言え、まだまだ未整備地区が都心千代田としては多いのが現状である。千代田区は100%電線類地中化を目指しているが、現在の8計画目標路線も整備が一部完成した程度で100%整備には相当の年数がかかるものと推測される。観光・バリアフリー・情報化・防災、等の観点から早急な整備が必要と考える。千代田区独自の整備計画の他に、国、都、電線管理者などの支援制度を積極的に取り込んで行く事が必要と考えるが、区の施策の方向性を問う。	区長並びに係理事者
2 嶋崎議員 (自民)	区役所新庁舎の機能発揮と活用について	1. 新庁舎を契機としたサービスの基本の「3S」は、全ての職員一人ひとりに浸透しているか。 2. コールセンターは機能しているか。また夜9時以降のコールセンター終了後の緊急問い合わせはどのように図られているのか。 3. 災害対策本部室の設置、防災機器の配置、高所カメラの設置など防災機器が充実されたが、その機能を十分に発揮させるための訓練はどのように行われるのか。 4. 新庁舎は国との合築で建物管理はSPCと 旧庁舎とは使い勝手が違う。区とSPCは建物の管理運営について円滑であるのか 5. 10階の食堂は区と国の職員の為だけのものではないはずである。区民をはじめ訪れた人達も快適に10階を利用するためには、多くの工夫が必要だと思うがどう考えているか。	区長ならびに係理事者
3 小枝議員 (声2)	地方分権社会において千代田区の自治を担う人間力をどう生かすか。	自治体職員と住民、NPO、ボランティア、私たち自治体議員と昼間区民。それらの力を最大限に生かす区政となっているだろうか。 職員の疲弊、住民のいらだちをプラスに転嫁していくためのひと知恵が必要ではないか。 区長の理念に基づき住民と共に考え、切り拓いて行く区政となるための方策 等	区長並びに係理事者
4 中村議員 (ネット)	区役所新庁舎の問題点と旧庁舎の活用について	新庁舎1階にある区民ホールとパンショップは評判が良い。 しかし、エレベーター、電話、案内板、食堂、総合窓口はかなり不評である。利用者である区民の目線に立っているとは思えない点について、総点検を行い改善すべきではないか。 旧庁舎の活用については、区民の皆さんと一緒に考えていく必要があると思うが、何故その対応ができていないのか。	答弁にふさわしいと思われる方
5 福山議員 (共産)	1、区が主導して鉄道駅のバリアフリー化を促進し、遅れている地下鉄駅、地下街の防火安全対策を実現していくために 2、麹町地域高齢者施設整備における区の財政負担は？ 介護保険基盤整備の進捗と保険料負担増の関係について 3、区内業者への影響が心配される同族会社増税について	1) 1ホーム1ルートの基準で見直すと区内JR駅、地下鉄駅のバリアフリー化進捗状況は 2) 未整備駅のバリアフリー化の障害をどのように把握しているか。 3) 公共交通事業者連絡会に開催状況、主な議題は何か 4) 区が主導して推進するための関係者協議協力機関は。 5) 駅エレベーター・エスカレータ整備の助成制度および区負担は 6) 地下鉄駅、地下街の防火安全対策を防災計画に位置づけては 1) 区有地に、民設で整備される施設での区負担は。 2) 特養ホーム待機者ゼロのために必要な施設量は 3) 整備拡充と保険料引き上げの連動を断つために、国会答弁をどう生かすか。 4) 国庫負担30%への引き上げ、減免制度を求めるべき 1) 同族会社経営者の給与所得控除に法人を課税することの税制をどう見るか 2) 区として業者を守るために国に廃止を求めるべきでは	区長並びに係理事者

	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
6	飯島議員 (共産)	子どもの健やかな成長を保障する子育て支援をすすめるために	1) 子どもをめぐる深刻な現状を解決するために「戦争のできる国づくり」がすすめられている中で出された、「教育再生会議」第2次報告の内容について真の学力向上と、いじめ問題解決のために少人数学級の実現は急務 2) 子どもがのびのび、安心して遊べるようにからだとこころの基礎作りにとって重要な乳幼児時期の遊び場の整備について公園などの整備について 3) 子ども医療費の入院給食費の助成について	区長、教育長ならびに関係理事者
7	寺沢議員 (声)	清掃リサイクルについて 電磁波の健康への影響について	・新庁舎の清掃リサイクルについて、早期に周知徹底を ・家庭ごみ有料化、処理負担の公平性について等 ・マスコミにもあまりとりあげられていない家庭内の電化製品から発生する電磁波が健康に及ぼす影響について ・特に携帯電話保持の危険性について	区長及び担当理事者
8	小林たかや議員 (声)	1. 都市景観の美観を損ね地域防犯意識の低下を招く、落書き等について 2. 道路・公園の管理について 3. 安心安全のまちづくりについて	1. 落書きは治安悪化のバロメータと言われているが現状を把握しているか。 2. 公共施設や公共看板等がはじめに落書きされ、周辺に広がっていくが当事者の区は、対処しているか。 3. 都は、すでに対策窓口を設置し、相談に応じている。都と連携をとって地域・学校PTA・民間ボランティアと情報交換を始め対策を講じるべきではないか。 1. 区道上の路上販売の実態について 2. 区道上でのスケートボード利用について 3. 公園の特定利用者に対する利用制限について 1. 死角をつくらないまちづくり設計について	区長並びに関係理事者
9	林 議員 (自民)	子ども施設周辺の違法駐車対策は？ 総合防災案内板における避難所の位置づけは？	区として、学校・幼稚園、保育園、児童館、認証保育所などの周辺を調査しているのか？ 区として、違法駐車に対しどのような対策をしてきたのか？ 区道に児童二輪車専用のパーキングメーターが必要なのでは？ 他自治体との相違点は？ もっと避難所や避難ルートが、分かりやすく表示されるべきではないか？	区長並びに関係理事者